



JARA NEWS

JAPAN AUTOMOBILE RECYCLE NETWORK NEWS

Vol.84 FEBRUARY 2015 <http://www.jara.co.jp>

Published by JARA Corporation
Tokyo Head Office: Shinwa Bldg. 1-2-2-7F
Nihonbashi, Chuo-ku, Tokyo, JAPAN 103-0027
Phone: +81 3 3548 3010 / Fax: +81 3 3231 4690

石上車輛 美幌町の植林事業 協力協定書に調印

【美幌】石上車輛（石上剛社長）は、美幌町の植林事業に協力する協定書に調印した。荒れた丘にある「自動車リサイクルの森」に、カラマツの苗木を同社の取り組みに賛同する企業・団体と共に合計6750本植える予定。調印は今年で7回目。

調印式は美幌町民会館で行われ、石上車輛の藤原武士車輛部長が土谷耕治町長と協定書を取り交わした。藤原部長は「今後とも未永く植林事業に協力したい」と語り、土谷町長は「自動車リサイクルの森で植林が続いていることに心から感謝している」と謝辞を述べた。

同社は、2008年から「あなたの愛車が木になる」キャンペーンを展開し、一般ユーザーの廃車引き取り1台につき苗木1本を美幌町に寄付する。同社の運動に竹内建設、自動車用ガラス販売のAAC、河村自動車工業、マテック、廃車ドットコムが協力した。調印を前に石上車輛と竹内建設、マテックの社員計11人が自動車リサイクルの森で苗木の一部を植林した。今回を含め苗木は累計3万2294本になり、7年前に植えた苗木は5、6メートルに成長しているという。

日刊自動車新聞2014年10月15日（水）



JARA 形状確認コンテスト 全国大会を開催

自動車リサイクル部品流通を手掛けるJARA（北島宗尚社長、東京都中央区）は25日、同社名古屋支社（名古屋市中村区）で、「JARAグループ 第1回形状確認コンテスト」の決勝大会を開催した。全国の各ブロックから勝ち上がったリサイクル部品生産担当者ら8人が参戦し、優勝を争った。競技の結果、イマイ自動車（宮城県岩沼市）の小梨貴行さんが優勝を勝ち取った。準優勝には太信鉄源・太信リサイクルパーツ（宮崎市）の佐藤和樹さんが入った。

決勝大会では出題部品として、クレームが発生しやすい6部品（フロントバンパーやリアゲート、キャリパー、ショックアブソーバ、ヘッドランプ、プロペラシャフト）を用意。「基本合計」点と「加点合計」点を足した総合点で順位を決めた。「基本」項目では、それぞれの部品の形状

CO2削減数値(SPLシステム)

リユースパーツ使用による
CO2削減効果参考値
平成26年12月

2,853t

※一般、中・大型含む車を修理する際、新品部品を使用して修理する場合に出るCO2排出量とリサイクル部品を使用して修理する場合のCO2排出量の差がCO2削減数値になります。

一般社団法人日本自動車リサイクル部品協議会と早稲田大学環境総合研究センターがLCA（ライフ・サイクル・アセスメント）の考え方にに基づき共同開発した「グリーンポイントシステム」より参照。

や状態の確認、傷の有無、登録情報の必須入力事項などを行っているかを計り、「加点」項目では取り組みへの基本姿勢や熱意、所要時間などを考慮した。優勝した小梨さんは、「いつもの8割くらいの力を出せたと思う。これに驕ることなく精進していきたい」とさらなる飛躍を誓った。

JARAグループでは加盟会員全体の事業レベルの底上げを図っている。リサイクル部品の形状確認は、「使う人にしっかりと正確な情報を届けること

→ 次のページに続く ←

株式会社リンクスジャパン www.links-jpn.com

<http://www.jara.co.jp/>

株式会社吉岡商店 〒649-6222 和歌山県新守市岡田575-1
Tel: 07-3662-2229 Fax: 07-3662-1518
Mail: info@yoshiokashoten.co.jp

有限会社セカンドパーツ 〒649-6222 和歌山県新守市岡田695
Tel: 07-3661-5311 Fax: 07-3661-5314

一前ページの続き

が大事」(同社)というように部品品質へのユーザーからの信頼を左右する部分だ。同社では現場で活躍する人材に焦点を当て、日々の業務に対するモチベーションの向上や活躍する機会の創出といったこともねらう。今後も様々な分野の技術コンテストを行う方針だという。

今回は、三井住友海上火災保険や豊田通商といった他業界の担当者も同コンテストを見学した。保険料率改定に伴う自費修理の増加や希少資源回収の高まりなど、リサイクル部品を巡る環境は変化しており、業界を超えた交流が盛んになりつつある。

日刊自動車新聞2014年10月30日(木)



INDUSTRIES TODAY

JARA、部品提供会社と第1回懇話会開催

リサイクル部品流通を手掛けるJARRA(北島宗尚社長、東京都中央区)は「第1回リビルト・GP部品提供会社との懇話会」を東京都内で開催した。同懇話会はリビルト部品メーカーを集めて、今後の事業拡大に向けた販売戦略などについて議論することを目的としている。これまでは旧SPNグループで6回行われてきたが、旧エコラインと合併後は初めて開催となる。

今回は旧エコラインのリビルトメー

カーを加え、20社28人とJARRA側の8人を合わせて36名が参加した。まず、前回の懇話会以降の取り組み実績として、JARRAグループのフロントマンを対象に、計7回のリビルト勉強会とリビルト工場見学を実施したことを報告。あわせて2014年度のJARRAのリビルト製品仕入れ実績も発表した。

今年行った施策として、7~12月に「リビルト拡販ロングランキャンペーン」を開催し、各リビルト部品メーカーの製品チラシを会員に配信、情報提供を行った。また各社製品の拡

販をねらいに、フロントマン個人の売り上げ実績に応じて、ポイント付与や表彰する企画を実施した。

会の後半には、意見を互いに交換。JARRA会員のフロントマンとの交流や、製品情報の提供、リビルト工場の見学をさらに活発化するとの提案がリビルトメーカー側からあがった。同社は継続した製品拡販キャンペーンの開催も行っていく考えで、リビルトメーカーとの関係強化を今後も図る。

日刊自動車新聞2014年12月25日(木)

経産・環境両省 自動車リサイクル法 見直しの合同会議開催

経済産業省の産業構造審議会(経産省の諮問機関)と環境省の中央環境審議会(環境省の諮問機関)による自動車リサイクル法見直しの合同会議が14日、都内で開催された。地方公共団体と指定法人である自動車リサイクル促進センター(JARC)から活動内容と現状のヒアリングを行った。関連団体などへのヒアリングは今回で最後となり、今後は論点整理を行う。2月以降に各論について議論を行い、今夏までに報告をまとめる見通し。

地方公共団体からのヒアリングでは、全国知事会を代表して秋田県、全

国市長会を代表して川崎市、全国町村会を代表して埼玉県滑川町がそれぞれ報告を行った。秋田県は、同県の監視指導体制や解体・破砕事業者などの許可・登録状況、現在抱える課題について説明。立ち入り検査の実施状況については、「解体業は2年に1回、破砕業は1年に1回行っている」ことを報告した。このなかで昨年度の結果は、検査件数197件のうち口頭指導が45件で、文書指導については1件もなかった。

リサイクル事業者からも問題視する声が強まっている「ヤード事業者」への対策については全国知事会、全国市長会が日本語を解さない外国籍の事業者がいることから対応が困難な場合があるとの認識を示した。実際に、盗車を不適正に処理・輸出する事例や、

日本語が通じず立ち入り検査時に十分な事情聴取ができない事例があることから、「警察や関係機関との連携を図ることが重要」だと地方公共団体側から意見が上がった。このほか、不法投棄対策支援事業や離島対策支援事業の現状報告などの実態について議論が交わされた。

また、指定法人であるJARCは運営効率化への取り組みや運営する上でのチェック体制、運営状況についての概要を解説。リサイクル料金などの預託を管理する資金管理業務や指定法人業務の効率化を図る取り組みを紹介した。また、業務内容の理解普及を進めるためのユーザー向け、事業者向け活動を具体例で示した。

日刊自動車新聞2015年1月22日(木)

KOBELCO

We Save You Fuel
Achieving a Low-Carbon Society

New ideas come from KOBELCO

Thirty years after putting our first auto-demolition machine on the market, we're leading the field in metals recycling to lower environmental impact

Multi-Dismantling Machines

For dismantling end-of-life vehicles and other appliances, and separating out their complex materials.



SK200



SK135SR

Scrap Loaders

For handling at scrap yard and harbors.
crawler-type: SK260LC, SK350LC, SK480LC



KOBELCO CONSTRUCTION MACHINERY CO., LTD.
<http://www.kobelco-kenki.co.jp>

KOBELCO

神钢 无坚不摧!
您满意的选择

新构想源于神钢

汽车拆解机上市30年，神钢推出减轻环境负担的废金属回收新方案。

多功能拆除机

在报废汽车等复合物拆除和解体领域发挥力量。



SK200



SK135SR

废弃物处理

在中间处理工厂和港口大显身手。
履带式: SK260LC, SK350LC, SK480LC



成都神钢工程机械(集团)有限公司
<http://www.kobelco-cg.com>

KOBELCO

We Save You Fuel
Achieving a Low-Carbon Society

새로운 발상은 KOBELCO에서

자동차 해체기 발매 30년, 환경부하를 한층 억제한 금속 리사이클을 제안.

멀티 해체기

폐자동차 등 복합물의 해체, 분별에 활약



SK200



SK135SR

스크랩 로더

중간처리장이나 항만에서의 핸들링 작업에 크롤러식: SK260LC, SK350LC, SK480LC



(주)삼정건설기계
www.samjung-kenki.co.kr



Go Go Japan Industry (M) Sdn Bhd

Lot 15, Jalan 4/32A,

Mukim Batu Industrial Area, 6½ Mile Off Jalan Kepong

52000 Kuala Lumpur, Malaysia.

Tel : 03-62415258 Fax : 03-62415285



高品質
High Quality
品质高超



低価格
Reasonable Price
价格合理



迅速なデリバリー
Speedy Delivery
交货迅速



優れたサービス
Excellent Service
服务卓越



For Enquiry, Please Contact / 询问洽购, 请联络 : 03-6241 5258

< Parts Supplying Fully Back Up by HIDA TEC Japan >

Tel : 025-539-1515

Email: narc-2001@helen.ocn.ne.jp



JOUETSU Branch

Tel : 025-274-1516

Email: narc-2004@ace.ocn.ne.jp



KAETSU Branch